



初めての鍛冶

人類が初めて鉄を知ったのは、星のかけらとして天から降ってくる隕石のうち鉄分やニッケル分を多く含んだ隕鉄です。古代エジプトでは鉄の事を『天の金属』として絵文字で表しています。古代人はこれを使って色々な物を作りました。首飾り（エジプト）、鉄剣（トルコ・中国）各種の道具（エスキモー）人々にとって、本当に大切な金属だったのでしょ。う。

これらを加工したのは石工（石器を上手に作っていた人々）だったのでしょ。う。石の台に重くて固い塊を乗せトントン、トントン何日も何日もかかって形を作り、砥石で磨いて製品を作ったことでは。う。

- 鍛冶（かじ）： 金属を熱して打ち色々の器具をつくること・人
【当て字。かねうち（金打）の変化した「かぬち」の転】
- 砥石（といし）： 刃物をとぐ石。粒子の粗密により荒砥・中砥
仕上げ砥の区分あり。
- 隕鉄（いんてつ）： 鉄やニッケルを主成分とする隕石。ニッケルの含有量は
全重量の数%から10%前後。鉄質隕石。



参考図書

鉄の歴史	ヨハンゼン 著	三谷 耕作 訳	慶応書房	1943年
鍛造 - 歴史と共に -	中日本鍛造協同組合		講談社	2000年
日本語大辞典				1989年

会社の住所表示が10月20日より変わりました。
新しい表示は以下です。
お手数ですが住所録をご訂正ください。

ホームページと電子メールをご利用ください。
URL <http://www2.memenet.or.jp/kinugawa/>
<http://www.kanamonoya.co.jp/>
e-mail ryou@memenet.or.jp

672-8039 姫路市飾磨区阿成渡場 1111

今年1年のご愛読に感謝！！来年も宜しくお願ひします。